

広瀬川で赤い水が流下

[第6報：終報]

10月30日7時46分頃、広瀬川に赤い水が流れているとの警察からの情報を受けて、関係機関において情報収集及び調査を実施して参りました。

合同点検において異常が確認されなかったこと、及び赤い水が流出した仙台市太白区向山二丁目地内の雨水吐口において、発生原因となった堆積物等の除去作業が12月23日に完了しましたので、お知らせします。

※下線部分が更新情報です。

1. 事故の概況

- 発生場所：仙台市太白区向山二丁目雨水吐口内
(広瀬川 霊屋橋(おたまやばし)下流の範囲で赤い水が確認された)
- 発生時間：不明
- 発生原因：自然由来の鉄さびを含むヘドロ状の堆積物が、地下水とともに広瀬川へ拡散・流出したものの。

2. 現地確認時の状況

- 別添の写真参照

3. 現在までの状況(12月23日 18時現在)

【水質調査】

仙台市による水質検査結果(令和6年11月8日)

項目	単位	広瀬川 愛宕堰 (10/30 採水)	広瀬川 愛宕橋 ※1 (R4 平均値)	基準値 ※2
pH	—	8.5	8.2	6.5以上8.5以下
BOD	mg/L	1.3	0.7	3以下
SS	mg/L	6.0	2	25以下
溶解性鉄	mg/L	0.29	—	
溶解性マンガ	mg/L	不検出	—	
全鉄	mg/L	1.1	—	
全マンガ	mg/L	不検出	0.02	
アンモニア性窒素	mg/L	不検出	0.05未満	
亜硝酸性窒素	mg/L	不検出	0.007	10以下
硝酸性窒素	mg/L	0.23	0.25	

※1 公害関係資料集(令和4年度測定結果) 仙台市環境局より

※2 水質汚濁に係る環境基準(環境省)より

愛宕堰における水質分析結果

- ・ pH（酸性、アルカリ性の度合い）・・・8.5（平均値 8.2）
- ・ BOD（水中にある有機物を分解するのに必要とする酸素の量）
・・・1.3mg/L（平均値 0.7mg/L）
- ・ SS（浮遊性物質の量）・・・6.0mg/L（平均値 2mg/L）

⇒水質検査の結果、これらの項目に大きな異常等は見られないが、浮遊性物質の値が平均値よりやや高いものとなっている。溶解性鉄および全鉄の濃度から、赤水の原因となった可能性があるものと考えられる。

【発生源調査】

- ・ 10月30日 仙台市下水道南管理センターで向山二丁目地内の雨水吐口を調査。
- ・ 10月31日 仙台市下水道南管理センターで向山二丁目地内の雨水吐口で、雨水吐口先に自然由来の鉄さびと思われるヘドロ状の堆積物が付着していることを確認。採取した固形物を分析中。
- ・ 11月18日仙台市下水道南管理センターによる雨水吐口から採取した固形物を分析（中間報告）
- ・ 現時点では、大量の鉄成分が含有されていることが確認された。引き続き、詳細分析を継続。（結果は11月末頃になる見込み）
- ・ 高濃度の鉄成分が検出されたことから、鉄分を含む粒子が地下水とともに排出されたことが、赤水の原因と考えられる。
- ・ 11月19日仙台市下水道南管理センターで雨水吐口内にある堆積物等の除去作業を開始。（令和6年12月23日に完了）
- ・ 11月27日堆積物の詳細分析（重金属類）の結果が判明し、いずれの項目も基準値を下回っており、有害性は確認されなかった。検査結果は下記のとおり。

【堆積物調査】

仙台市による堆積物検査（溶出試験）結果（令和6年11月27日）

項目	単位	結果	基準値（※参考）
水銀及びその化合物	mg/L	0.0005 未満	0.0005 以下
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.001 未満	0.003 以下
鉛及びその化合物	mg/L	0.005 未満	0.01 以下
六価クロム化合物	mg/L	0.02 未満	0.05 以下
砒素及びその化合物	mg/L	0.005 未満	0.01 以下
シアン化合物	mg/L	不検出	検出されないこと
ふっ素及びその化合物	mg/L	0.08 未満	0.8 以下
セレン及びその化合物	mg/L	0.002 未満	0.01 以下
ほう素及びその化合物	mg/L	0.02 未満	1 以下

※ 土壌汚染対策法における第2種特定有害物質（重金属類）の土壌溶出量基準（準用）より

【河川巡視】

- ・河川巡視（10月30日～12月23日）では異常は確認されておりません。濁りは消滅し、また魚のへい死が発生していないことを踏まえ、人の健康への影響はないと判断している
（発生場所付近～広瀬橋までを宮城県が実施 ※11月12日からは発生場所付近を実施）
（広瀬橋～名取川合流点までを仙台河川国道事務所が実施）
- ・12月17日に赤い水の流出の可能性のある向山周辺を関係機関で合同点検を行い、赤い水の発生原因となった堆積物などの異常は確認されなかった

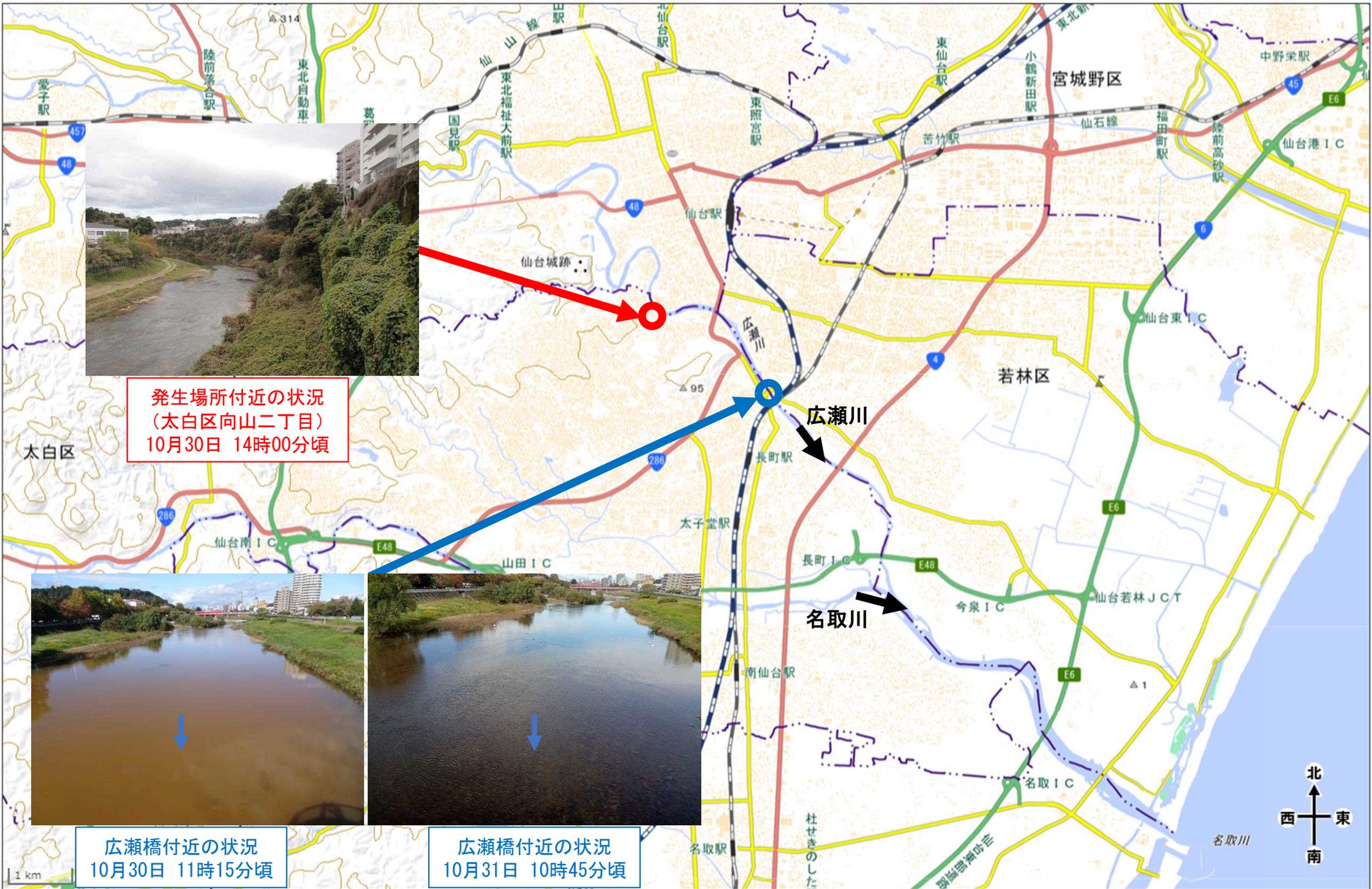
※現在まで、河川での異常は確認されておりませんが、お気づきの点があれば下記に連絡をお願い致します。

【今後の対応】

- ・今回及び過去に発生が確認された雨水吐口においては、管理する仙台市下水道南管理センターが定期的に点検を行い、赤い水の発生原因となる堆積物が確認された場合は速やかに除去作業を行って参ります。
- ・広瀬川においても、河川管理者が定期的実施している河川巡視で異常等が無いか確認を行って参ります。
- ・各管理者が実施した点検状況等については、名取川水系水質汚濁対策連絡協議会において関係機関で共有し確認を行って参ります。

《記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会》

問 い 合 わ せ 先			
名取川水系水質汚濁対策連絡協議会事務局			
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所			
仙台市太白区あすと長町4-1-60			
河川管理課長	ヒラヤマ 平山	キヨト 清人	Tel (022)-248-4131
宮城県 土木部 河川課			
仙台市青葉区本町3-8-1			
技術副参事	イシダテ 石達	ナオキ 直樹	Tel (022)-211-3176
課長補佐	チバ 千葉	カズナリ 一成	
<水質検査結果関係>			
仙台市 建設局 下水道管理部 下水道南管理センター			
仙台市太白区郡山字上野4-1			
管路管理係長	タカハシ 高橋	フミノリ 史典	Tel (022)-746-5061



出典：地理院地図に撮影場所等を追記して掲載

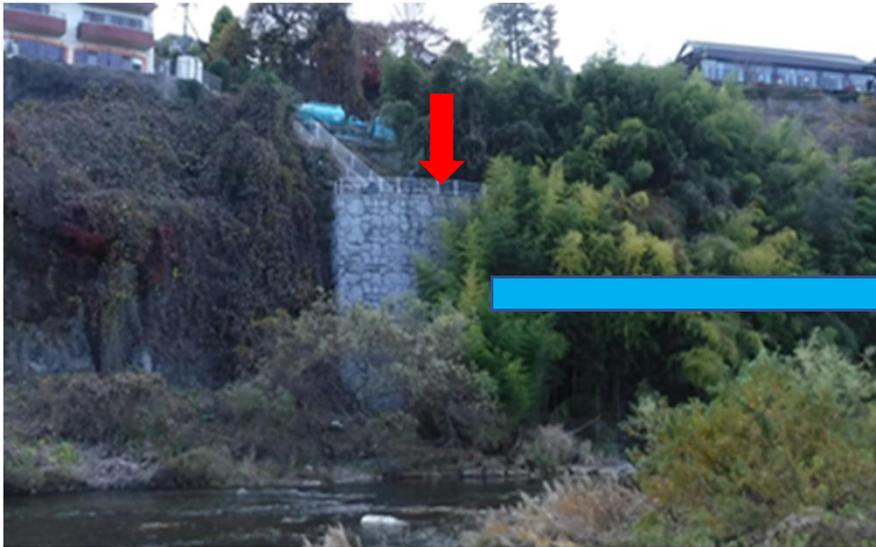


採水地点
仙台市太白区越路地内
(愛宕堰)
10月30日 13時18分頃

発生場所付近
(太白区向山二丁目地内)

【参考】令和6年10月30日発生場所（仙台市太白区向山二丁目雨水吐口）における堆積物除去写真

雨水吐口外観全景



(令和6年12月5日撮影)

雨水吐口内堆積物 除去前
代表箇所



排水管

(令和6年10月31日撮影)

雨水吐口内堆積物 除去後
代表箇所



(令和6年12月23日撮影)